

## BMW Motorrad World News 2006 Vol. 17

\* 以下のニュースは BMW AG 発行のニュースレターの翻訳であり、日本市場への導入とは関係の無い場合があります。

◆ クリス・ファイファーが 2006 年ヨーロッパ・スタントライディングのチャンピオンに輝く

### 【クリス・ファイファーが 2006 年ヨーロッパ・スタントライディングのチャンピオンに輝く】

クリス・ファイファーが BMW F800S で圧倒的な勝利を収め、2006 年ヨーロッパ・スタントライディングのチャンピオンに輝いた。ドイツのハルプレッヒ出身、36 才の彼がヨーロッパ・スタントライディング・チャンピオンシップに優勝したのはこれが 2 度目。今年はワールド・チャンピオンシップ・シリーズが開催されなかったため、このタイトルはスタント界で最高の栄誉と言えるだろう。



彼は今回 4 位以内に入ればタイトルを獲得することが確実だった。しかし 2003 年のスタントライディング・チャンピオンでもある彼は無難にまとめるのを嫌い、圧倒的な技を披露してハンガリーのゾルタン・アンギャルを 2 位に抑えて優勝。世界最高のストリートバイク・フリースタイル・ライダーとしての実力を見せつけた。

今年のファイナルラウンドはオランダ、ハンガリー、フィンランドで行われ、クリスはその全てで優勝を果たした。今年の初めにアメリカのスタント・ウォーズでも輝かしい勝利を収めたクリスは、「こんな風に勝ちたかったんだ。3 戦 3 勝なんて最高だよ。チャンピオンシップ完全制覇だからね」と語っている。

完璧主義な彼だけに、クリスは決勝でのパフォーマンスに満足がいかなかった。クリスは、  
「予選と初戦はかなりうまくいったよ。だけど決勝ではちょっとリズムが狂っちゃって、結果を出すためにかなり集中しなきゃならなかったんだ」と語っている。

若手精鋭のライダー達が素晴らしいパフォーマンスを披露したが、審査員は満場一致でクリスをチャンピオンに選んだ。それだけに、決勝のときはイマイチだったというクリスの話はライバル達をがっかりさせるに違いない。これにより彼にとっては2度目、BMW F800Sにとっては初のチャンピオンシップのタイトルを獲得した。この並列2気筒のバイクは先月に販売が開始されたばかりだが、スタントライディングでもBMWの新しいスポーツモデルマシンの能力が証明されたことになる。

2006年のヨーロッパン・スタントライディング・チャンピオンシップのトロフィーを手中に収めた彼だが、勝利の美酒に酔いしれる時間はほとんどない。地元フィンランドで家族との再会を果たした後は、ゆっくりする間もなくスイスに向かう。F800SからHP2 Enduroに乗り換えて、今週末に開催される伝説的なオーバーザクセン・ヒルクライムに出場するためだ。

クリスは、「オーバーザクセンにはかなり自信があるよ。ここ(フィンランド)で優勝したから、次の目標は日曜にHP2で良い結果を出すこと。幸運を祈ってよ」と語っている。

